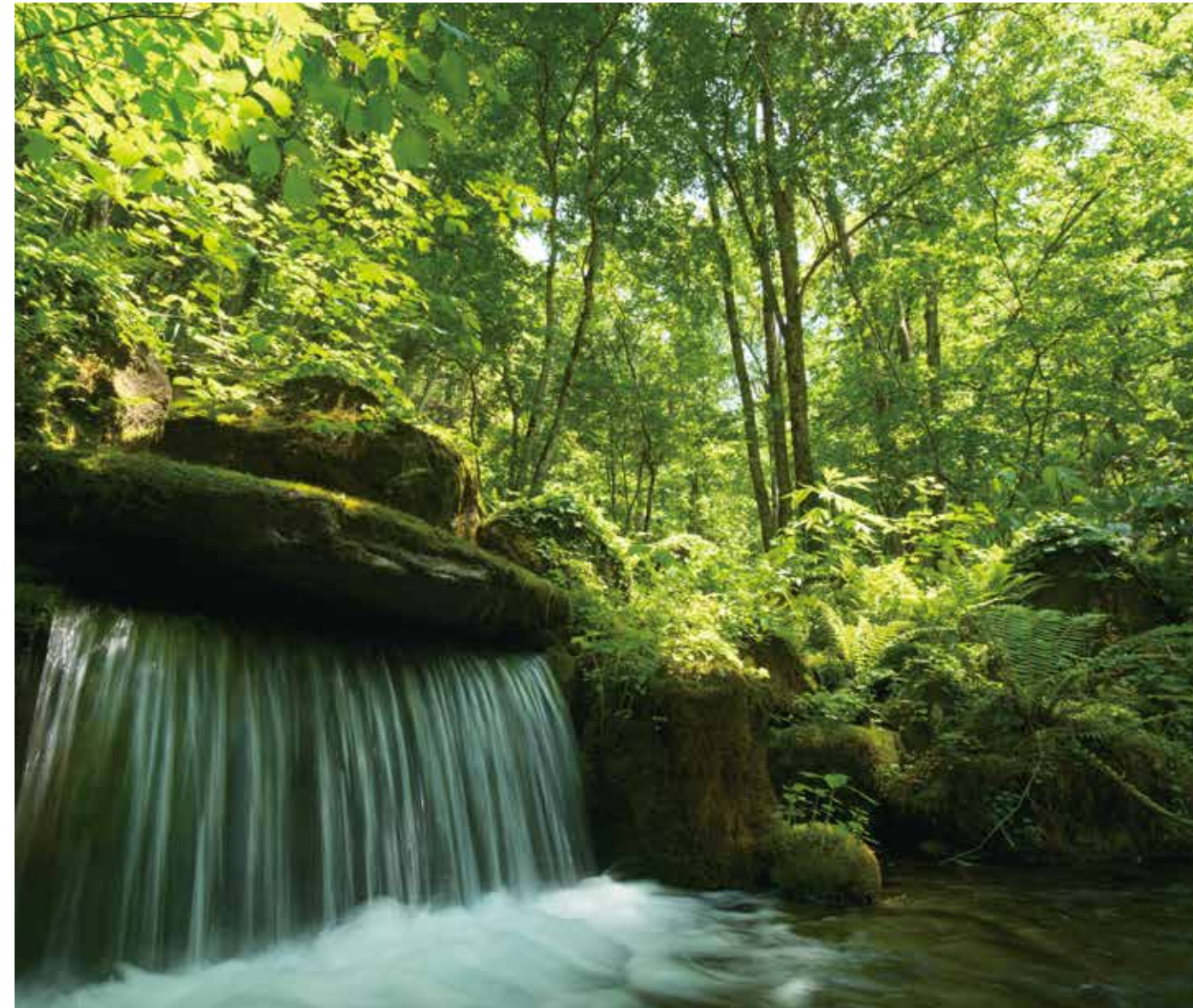





東川

Discover Higashikawa

水と写真の町のたのしみ方



発行者 一般社団法人ひがしかわ観光協会・東川町
2023年3月発行

 [visit_higashikawa](https://www.instagram.com/visit_higashikawa)
 [Higashikawatourismassociation](https://www.facebook.com/Higashikawatourismassociation)
 www.welcome-higashikawa.jp



/A SCENE in Higashikawa

東川町と聞いて、どんなイメージをお持ちになるでしょうか？
カフェの町？ 写真の町？ 移住者が多い町？ さまざまな印象
を持っていただきますが、まずはこの町のとっておきの風景をご
紹介しましょう。東川町の、ごくごくありふれた景色。そこから私
たちが常に身近に感じている自然と、この町に流れる豊かな時
間の一端を感じ取っていただければと思います。

01 /A SCENE in Higashikawa

北海道らしい風景に包まれる季節

町の雪がとけてひと月もする頃、東川町では
本格的な米づくりの準備が始まります。最初は
田んぼに水を引いて、お日様でゆっくりと温め
るところから。水鏡の向こうには、まだ雪をか
ぶった十勝連峰が広がります。

5月15日@東川町西4号



02/A SCENE in Higashikawa

春の訪れを告げる花

長い長い冬の寒さが緩み始めたと思うと、季節はある日突然、春に向かって全力疾走し始めます。それを知らせるのが福寿草（フクジュソウ）。雪を突き破るようにして一番に顔を出し、花を咲かせる。まさに春告げの花です。

4月6日@東川町キトウシの森



03/A SCENE in Higashikawa

山の雪解けと、ここから始まる水の旅

ゴールデンウィークの頃には、旭岳にも春が駆け上がってきます。氷点下の世界に閉じ込められていた雪は陽光で小さな雫となり、土に染み込んでいきます。この水が次に地上に現れるのは、百年以上も先のこともかもしれません。

4月27日@旭岳温泉勇駒別



04/A SCENE

in Higashikawa

触れることで、その豊かさを実感する

東川町には上水道がありません。人の生活も米づくりも、営みはすべて大雪山の伏流水で賄われています。その水が湧き出す森は太古の昔から手つかずのまま。暮らしを支える水は、夏でもしびれるほどの冷たさです。

6月12日@大雪旭岳源水

05/A SCENE

in Higashikawa

夏空に映える、残雪のコントラスト

町に暑さが押し寄せていても、ここには雪が残ります。そして岩だらけに見える旭岳も、裏側に回れば一面、高山植物のお花畑。夏は旭岳が、さまざまな表情を見せてくれる待望の季節です。

————— 7月10日@旭岳姿見の池園地・鏡池





06/A SCENE

in Higashikawa

ピンと張った空気の気持ちよさ

エゾマツの林の間をスキーで走る。気温はマイナス15度を下回りますが、寒さよりも爽快感や心地よさがまさっています。雪に親しみ、自然のなかで喜びを得る。それがこの町の、冬の過ごし方です。

— 2月18日@旭岳クロスカントリースキーコース

もっと!

伝えたい、 東川のこと

About Higashikawa



1

どこにあるの？

北海道の真ん中あたり。

北海道の地図の真ん中を指して、
少しだけ上にずらしたところが東
川町です。北海道のなかでも、か
なり内陸に位置しています。

東川町が位置するのは北海道のほぼ中央。北海道第2の都市・
旭川市に隣接しており、旭川を中心にした広大な盆地の南東の端に
位置しています。また町の東部は深い山林となっており、その一部は
日本最大の自然公園「大雪山国立公園」に属しています。平地と山と
を併せ持っている。これも東川町の大きな特徴のひとつです。

2

アクセスは？

旭川を基点に。

東川町の交通の拠点旭川駅と旭川空港です。
空路なら羽田空港と旭川空港は1時間45分ほど。
JRの特急を使えば旭川～札幌間は約1時間25分
でつなぐことができます。旭川という交通の要所
のおかげで、思ったよりも時間的に近い。これが、
東川町を訪れた多くの方の感想です。

旭川空港から東川町まで、車ならわずか
10分。旭川空港の就航率は99%を超え
ており、真冬の荒天時にも欠航になりに
くいタフな空港としても知られています。



鉄道が通っていない東川町と、旭川駅や
旭川空港をつなぐのは路線バス。また、旭岳
へもバス路線が設けられています。時刻
表など、詳しい情報は「ひがしかわ観光案
内」のホームページへどうぞ。

詳しくは
ホームページで

東川町へのアクセス方法のほか、レ
ンタサイクルの利用案内と予約、町の特
産品を集めたオンラインストア、そして
町内各地で見ることができる自然豊か
な絶景や、フォトコンテストの審査結果
発表まで。東川町の観光に関すること
なら、まずはここから。

ひがしかわ観光協会
www.welcome-higashikawa.jp



3

町の自慢は？

水とお米と写真です。

大雪山からの伏流水に恵まれる東川町には上水道がありません。
水が豊かなこの町では、全戸が地下水を利用しています。さらに町が
位置するのは、肥沃で広大な平地。水と土地のふたつに恵まれたこと
が幸いして、東川町では米づくりが盛ん。毎年おいしいお米ができる
一大産地となっています。



東川米

大雪山のミネラル分豊富な伏
流水を使って、東川町ではおい
しいお米づくりに力を注いでき
ました。なかでも「ゆめびりか」
では2019年のコンテストで最
高金賞を受賞したほどです。



大雪旭岳源水

大雪山の自然が作りあげた上質な水は大雪山旭
岳源水の取水場で汲むことができます。取水場から
木道を歩いて森のなかに踏み入ると、苔むした岩
の間に源泉が流れ出ています。



東川町文化ギャラリー

写真の町らしく、その作品発表・
鑑賞の場としてつくられました。
申込みをすれば作品展示は誰
でも可能。2021年にリニューアル
して、いっそうモダンに生まれ
変わりました。

4

他にもこんなに！

移住者の町

暮らしやすい、自然が豊か、水が
おいしいなど、理由はさまざま。
決して大きくはない町ですが
移住者が多く、人口増加の町と
して注目を集めています。



ひがしかわ株主制度

東川町ならではの事業のなかから、支
援したいものを選んで寄付をするふる
さと納税制度です。寄付者は「株主」と
呼ばれ、特典を受けることができます。



家具の町

町内の商店には木彫看板が掲
げられているほか、木彫家具振
興の観点から、毎年4月14日は
椅子の日としています。

ワインやビール、
地酒づくりも

東川産のぶどう
やお米を使った
醸造事業もス
タート。新たな
名産品が生ま
れています。



写真甲子園

ただしくは「全国高等学校
写真選手権大会」。全国の
高校写真部・サークルから
作品を募集。優秀校が東川
町に集まって、高校写真部
日本一を目指します。



君(きみ)の椅子

東川町で産まれた子どもに
は、家具作家が手づくりで
仕上げた子どもサイズの椅
子が贈られます。デザイン
は毎年変わり、製作は町内
の工房で行われます。

詳しくは
ホームページで

自然や地理、産業といった町の基
本情報だけでなく、写真の町としての取
り組み、観光のポイント、そしてお得なふ
るさと納税制度「ひがしかわ株主制度」の
詳細まで。町のことを細かく網羅した
ホームページです。移住についての情報
もこちらからどうぞ。

「写真の町」東川町
higashikawa-town.jp

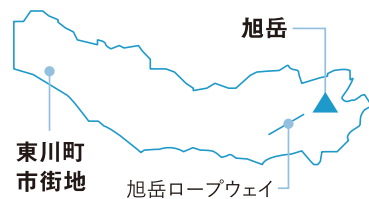




裏山は 北海道最高峰!

旭岳も東川町内

東川町の東部は「大雪山国立公園」に属しています。町の人にとっては、いつも見えている旭岳までが町内、という感覚。つまり本格的な登山もパウダースノーを滑るのも、すべて町内でできてしまうのです。さらに生活に欠かせない水も、旭岳からやってくる。それだけに、旭岳に対する思い入れは特別なものになっています。



スノーシューを履いての散策も、人気のアクティビティのひとつ。ロープウェイがあるからこそ誰もが気軽に、うつくしい冬景色を楽しむことができます。

地図を見ると市街地は西の端に位置しており、旭岳は町の東の端にあることがよく分かります。旭岳は東川町のシンボルであると同時に、観光や登山の中心地です。



ロープウェイで 一気に!

標高1,100mの山麓駅から、標高1,600mの姿見駅までを約10分で結びます。空中散歩の眺望は格別。夏は登山や高山植物観察、冬はスキーやスノーボードで賑わいます。



ロープウェイを利用すれば、登山の歩き出しも姿見駅から。大きな荷物を背負っていてもラクラク。

詳しくは ホームページで

ロープウェイの運行状況のほか、旭岳の天候や気温、そしてライブカメラによる姿見駅周辺の様子など、今の旭岳の姿をリアルタイムで発信。もちろん四季折々の山の姿や高山植物の開花状況など、山歩きのための細かな情報もしっかりとフォローしています。

大雪山 旭岳ロープウェイ
asahidake.hokkaido.jp



チングルマ



メアカンキンバイ



イワブクロ



コガネイチゴ



エゾオヤマリンドウ



ジムカデ



ミネズオウ



イワヒゲ



ヨツバシオガマ



イワギキョウ



ミヤマリンドウ



エゾノリュウキンカ

北海道の大自然が、 すぐ目の前に

ロープウェイの姿見駅周辺は森林限界を超える高山帯。本州ではたどり着くことも難しい標高で咲く高山植物に、ここでなら簡単に出会うことができます。

また、大雪山系と利尻岳のハイマツ帯で繁殖するギンザンマシコなどの珍しい鳥を目にすることも。旭岳は、こうした北海道ならではの自然の宝庫なのです。



左/岩稜帯でかわいい鳴き声を響かせるナキウサギ。右/その実をついばむため、ハイマツ帯で見られることが多いギンザンマシコ(オス)。

旭岳の情報はビジターセンターへ

登山の安全情報や四季のたよりなど、旭岳に関するさまざまな情報を発信しています。館内には展示物や旭岳関連の書籍も多く、天気が悪くても充実した時間を過ごすことができます。



天井の高い開放的なつくりが特徴。館内には大雪山のジオラマ模型も。



エゾシカやキタキツネなど、北海道ならではの動物を常設で展示。



詳しくは ホームページで

旭岳を中心とした大雪山国立公園で見られる動植物の案内のほか、旭岳が生成された地質学的な経緯、また山にまつわる文化など、さまざまな側面から旭岳についての情報を提供。山でのマナーに関する説明や、自然に親しむイベントや観察会なども行われています。

旭岳ビジターセンター
www.asahidake-vc-2291.jp



東川を巡る5つの旅

東川を訪ねたなら、こんな過ごし方はいかがでしょうか？ 季節や気分に合わせて、この町の魅力を全身で受け止めていただける、小さな旅の数々。他の町では味わえない、特別な時間をお過ごしください。



liko

かつて学習塾だったテナントですが、現在はクラフトチョコレートと持ち帰りメニューを中心としたカフェに。店先の駐車場を利用したテラス席で、気持ちのいい風を楽しみながらのスムージーもお勧めです。

[東川を巡る5つの旅]

01 リノベーションなカフェたち

おもてなしの心と、古いものを大事にする気持ち

東川町にはいくつものカフェがあります。こんなにたくさんのカフェがあるのは、町の開発そのものがスローペースだからかもしれません。"おいしいお茶や食事を提供したいという夢を抱えた人たちが、大雪山の水に惹かれて集まった" "そこには古い建物がきちんと残されていた" こういった事柄がうまくバラ

ンスして、気がつけば個性的なカフェがたくさん建ち並ぶ町になりました。

建物だけでなく食べ物や風景まで。そこにあるものを大切に受け継いでいく姿勢は、一軒一軒のお店に独特の空気感をつくり出しています。そんなカフェをめぐり歩いてみるのは、この町の大きな楽しみのひとつです。



Wednesday Cafe & Bake

もともとは農協の倉庫だったという建物は、ブロックを積んだ頑強なつくり。店内は壁の素材をそのまま見せながら木を多用することで、オールドアメリカンなムードを生み出しています。

ON THE TABLE

なんと、建物は元消防署。今では2階に「ON THE TABLE」が、1階にはセレクトショップの「Less」が入っています。店内に消防署の名残を見ることはありませんが、古いながらもモダンなたたずまいは歴史の匂いを強く漂わせています。





忠別湖近くの「大雪旭岳湧水」では、旭岳からの伏流水が湧き出す源泉を見ることができます。すぐ側には湧き出した水を汲むことができる取水場も整備されています。

早朝の水面を漕ぎ進む

緯度の高い北海道の夏は、朝4時を過ぎれば明るくなり始め、5時には外に出られるほどです。仕事の前に、朝食の前にひと遊び。そんな優雅な時間を過ごすことができるのは、日々の生活がゆっくりと進んでいることに加えて、昼間の時間が長いから。日の出の時間ひとつとっても、本州とは大きく違う。そんな夏をさらに楽しんでもらおうと、水の冷たさが心地よい7月と8月には、東川町在住のガイドさんたちが水の遊びのツアーを開催しています。興味のある方は観光協会までお問い合わせを。



Around / Higashikawa

[東川を巡る5つの旅]

02 水と自然に親しむ

Trips

山からの水に触れ、山からの水で遊ぶ

町から車で20分。忠別湖は、町の人たちの憩いの場所です。流れのほとんどない穏やかな湖は、カヌーやスタンドアップパドル(SUP)といった水辺のスポーツにピッタリ。夏なら北海道特有の爽やかな風のなか、朝早くから水面に漕ぎ出して緩やかな時間を過ごすこともできます。

湖から見上げるのは、旭岳の雄姿。普段家庭で飲んでいる水も、足元の水もすべてあの山から流れてきたのだと思いを馳せながら、その源を眺め、水や自然と触れ合う。

そうして朝の日差しが柔らかいうちに日陰のない水面を楽しみ、太陽が昇って

きたら湖の周囲や、町内にあるキトウシの森に出かけて木陰でのんびり。水に触れるのは暖かい昼間、という思い込みをひっくり返して、自然との付き合い方を考え直してみる。きっと、本当のサマータイムってこういうことだったのかと納得できることでしょう。

木漏れ日の森で会える動物や植物

上/エゾシマリス：低山の森のなかだけでなく、旭岳など標高の高いエリアでも出会うことができます。下/エゾリュウキンカ：春から夏にかけて水辺で目にする事の多い花です。右/アカゲラ：中型のキツツキ。夏に限らず一年を通じて見ることができます。





公共交通機関での町めぐりがむずかしいだけに、観光には車が必須と思いがち。けれども気候のいい北海道でなら、移動そのものをイベントにすることができます。



自転車は道の駅ひがしかわ「道草館」にてレンタル可能。5月上旬のキトウシでは、桜並木を眺めながら走ることもできます。

Around / Higashikawa

[東川を巡る5つの旅]

03

自分の脚でどこまでも

Trips

自由な一日に欠かせない 小さな、旅の立役者

東川のいろいろなところを見て回りたい。そう考えるなら自転車が最適です。旭岳の山岳部を除けば、町内はほぼまっ平ら。最新のギア付き自転車ならあっちのカフェも、こっちのクラフト工房も、自分のベースでどこへでも思うままに訪ねることができます。

もちろん自転車を走らせている間も心地よさは格別です。ほとんどクルマの通らない、定規で線を引いたようにどこまでも真っ直ぐな道。そして北海道ならではの空の広さと雄大な風景。自転車だからこそめぐり合うことのできる感動や発見を求めて、町内ぐるりの小さな旅に出かけてみましょう。



立ち寄り場所はさまざま

左/キトウシの森ではさまざまなアウトドアアクティビティやキャンプ、バーベキューを楽しむこともできます。上/自転車で旭岳のロープウェイ乗り場までという健脚も。下/町役場だった建物を利用する東川町郷土館は、独特のレトロな雰囲気。

04 彩りの季節

Trips

秋晴れに映える紅と白 紅葉と初雪は9月

旭岳の紅葉は、本州で一般的に言われるものとは趣が異なります。高山帯で色を付けるのはチングルマやウラジロナナカマドといった、一部の低木類。そのため紅葉の背丈が低く、色づく草木がとびとびに紅葉の塊をつくるのです。緑の絨毯のなかに、赤や橙色が散りばめられるモザイク模様のような美景の始まりは9月中旬から。その鮮やかさには、思わず声が漏れるほどです。そしてこの時期、旭岳には初雪の便りが届きます。運が良ければ抜けるような青空をバックに、雪をかぶった山の姿を望むことができます。麓ではまだまだ夏の気配が残る頃、旭岳は日本一早い紅葉に包まれて、彩りの季節を迎えます。

旭岳と紅葉の鏡池

鏡池のある「姿見の池園地」の標高は約1,600m。森林限界を超えているため大きな木が育たず、紅葉するのは地面を覆う低木が中心になります。そうした高山植物たちは花の代わりに葉の色を変えて、風景に華やぎを加えます。



北国の紅葉は 赤や黄色のぶち模様

腰や胸の高さで地面を覆う緑色のハイマツが柔らかく山肌を包み込み、そのなかでウラジロナナカマドが鮮やかな色彩を放ちます。森林限界を超えているからこそ見ることができる灌木の紅葉は、まるで地面に模様を描いているかのようです。



綿毛の美しさに 心を惹かれる

チングルマは旭岳を代表する高山植物のひとつ。夏の初めに可憐な花を咲かせて広大なお花畑をつくり出しますが、秋には毛足の長い綿毛を風になびかせるようになります。



秋の深まりを告げる 草紅葉と朝霜のコントラスト

9月も下旬になると秋真っ盛り。綿毛が散り始めたチングルマの葉には霜が降りて、氷の縁取りが見られるようになります。陽が射すまでのわずかな時間だけ見られる、美しい秋の風景です。

初雪の旭岳 季節は徐々に冬へ

国内のあちこちで残暑の厳しさが話題になっている頃、旭岳は初雪に覆われます。青空、雪、紅葉と、ひとつの風景のなかにたくさんの色が入り交じる秋は、色彩の豊かさ、その鮮やかさに包まれる季節です。





自然の山を滑るといふ楽しみ方

旭岳では登山届を提出して自然の山に分け入る、バックカントリースキーを楽しむ人の姿も見られます。ロープウェイを降りたら雪の上を歩き、雪と地形を見極めながら好みの地形や斜面を求めるといふもの。興味のある方は、ガイドさんが開催するツアーに参加することをお勧めします。

パウダーシーズンは4月まで

シーズン初めは毎日のようにまとまった降雪が続き、連日パウダーと言ってもいいほど。厳冬期は荒天の日も少なくありませんが、3月にはお天気も安定してきます。そして4月でもなお、写真のようなパウダーに恵まれます。

Around / Higashikawa

[東川を巡る5つの旅]

05 パウダーこそ人生

Trips

他に比べるものがない、上質な雪

北海道最高峰の旭岳は季節風を受け止めることで、豊富な雪に恵まれます。さらに内陸のため、その雪は湿気をほとんど含んでいません。多くの滑り手が、生涯最高レベルの雪質に巡り会えたと喜ぶ。それが旭岳のパウダースノーです。しかもそうした雪を思い切り

楽しむことができる斜面まで、ロープウェイで簡単にアクセスすることができるとなれば、多くの雪好きを惹きつけるのも納得です。

良質な雪が目前にあり、暮らしのなかにもスキー文化が根付いていることから、東川にはこの雪を求めて移住し

て来る人もいるほど。雪を生活の真ん中に置いて暮らすことを選ぶ人たちにとって、パウダーこそが人生です。

もしもスキーやスノーボードがお好きなら、ぜひとも冬にもお越してください。これまで味わったことのない、極上のドライパウダーが待っています。

山で出会える動物と風景

上/エゾモモンガ：森のなかで生活場所。寒さに強く、真冬でも梢の上で休んでいます。下/エゾユキウサギ：こちらも森の住人。滑っていると、目の前を横切ることも。右/夕暮れの十勝連峰：空気が澄む冬は、30km以上離れた山々もくっきり。



お天気が悪い日でも大丈夫！ 訪ねてみたい、3つの施設

道の駅

みちくさかん ひがしかわ「道草館」

東川町の観光の拠点になるのが「道草館」。車で訪れる人たちの気兼ねない休憩場所としてはもちろん、バス停を併設していることもあって交通の要所にもなっています。館内では地元東川町のお米や農産物、加工品を販売しているほか、町にまつわるさまざまなおみやげも揃うとあって、立ち寄る人の多い人気スポットです。観光協会もこの建物の中なので、東川町のことならすべて、ここで分かります。



DATA

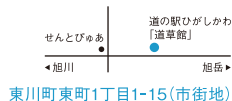
開館時間 9:00～18:00(17:00 11月～3月)

休館日 年末年始(12/31～1/4)

☎ 0166-68-4777

f michikusakan @ michikusakan

🌐 www.welcome-higashikawa.jp/michikusa/



野菜、豆類、お米などは生産者を表示。他にも、はちみつやスイーツ、クラフト工芸品や手芸品などがズラリと並び。



道草館ではレンタサイクルも実施。モンベルのスポーツタイプだけでなく、雪や泥道走行が可能なたんぱくも揃う。



東川町の名店を記した手描き観光マップは大人気。さまざまな観光情報をまとめたパンフレットなども配布している。



左／東川町キトウシ山の麓で収穫されたぶどうを使ったワイン「Kitoushi」と、2020年から販売が始まったビール「東川エール」。右／お米は数種類を販売。品種による風味の違いも楽しめる。



左上／東川町の広葉樹だけを使ってつくられた木酢液。殺菌・消臭や防虫などに。右上／カフェの多い東川町ならではの、旭岳をイメージしたコーヒー豆は、スッキリした味わい。左下／ファン急増中！道草館名物は、上半分を濃厚ミルク、下半分をあっさりミルクで仕上げたダブルテイストのソフトクリーム(400円)。右下／町内で見られる動物たちをかたどったかわいデザインTシャツも。

東川町複合交流施設

せんとぴゅあ I

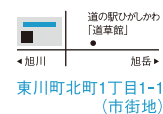
東川小学校の校舎だった建物を使い、ギャラリーやラウンジ、カフェなどを開設。2階には全国初の公立日本語学校「東川町立東川日本語学校」が開かれており、生きた日本語を学ぼうと、さまざまな国から生徒さんが集まっています。

DATA

開館時間 8:30～21:00

休館日 なし ☎ 0166-82-2111

🌐 higashikawa-town.jp/centpure



薪ストーブが置かれたラウンジには旭川家具が置かれており、日常的に良質なものに触れる機会が設けられている。

写真の町らしく、ラウンジには古いカメラも展示。



大雪山国立公園にまつわる蔵書は、大雪山アーカイブスとしてコレクション。その他、児童書や娯楽小説まで幅広く収蔵。

エントランスでは工芸品や家具、アート作品の展示イベントも開催。



季節やテーマに沿った蔵書の開架も行われている。

東川町複合交流施設

せんとぴゅあ II

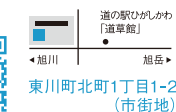
5万冊を超える蔵書を備えた図書施設を中心に、写真や家具に関するさまざまな資料を展示しています。とくに大雪山に関する文献や写真集の充実ぶりは目をみはるほど。学びたい気持ちをのびのびと支える、複合交流施設です。

DATA

開館時間 9:00～21:00 休館日 年末年始

(12/31～1/5) ☎ 0166-82-2111

🌐 higashikawa-town.jp/centpure



採光のいい窓際の席は、本に没頭できるひとり掛け。



芝生の中庭は、開放的な憩いの広場としても利用可能。季節に応じて写真展示などの屋外イベントも開催される。

駅や空港にも！
東川に出会えるお店

東川ミーツ

東川のカルチャーを紹介しながら、クラフトや美味しい食べ物、お酒、コーヒーといった東川ならではの名産品に出会っていただける。それが「東川ミーツ」です。もちろんお土産にぴったりのグッズがずらり。町内のせんとぴゅあⅡのほか、交通の拠点となる旭川駅と旭川空港にも開店中です。

ネット経由でも購入可能
HIGASHIKAWA MEETS
オンラインショップ

東川ミーツの
オンラインショップへは
こちらから
higashikawa-meets.com

あつとき気になったクラフトをみたい。
美味しかったからリピートしたい。全国どこからでも、東川とつながることができる。
そんなサイトもオープン中です。



HIGASHIKAWA MEETS
旭川空港店



空港店では、おみやげとして使いやすい商品をメインにラインナップ。

東川ミーツは、交通の要所となる旭川空港内にも。出発までの時間を利用して、旅の思い出を際立たせられるおみやげを選ぶことができます。

DATA
営業時間 7:55～20:00(航空機の運行状況によって変更あり) 定休日 なし
☎ 0166-83-2337(エアポート・リラ)
所在地 旭川空港ターミナルビル2階 エアポート・リラ内

定番はコーヒーやちみつといった、日持ちのする食品類。

HIGASHIKAWA MEETS
せんとぴゅあ店



広いスペースに東川の魅力を伝える商品がズラリ。まさに東川名産品の見本市。

東川町内の「せんとぴゅあⅡ」内に位置するとあって、品揃えは抜群。クラフトから書籍、食品類、そして家具までが並び、東川ミーツの中心的店舗です。

DATA
営業時間 10:00～17:00
休日 年末年始(12/31～1/5)
☎ 0166-82-2111(代) @ higashikawa.meets
住所 東川町北町1丁目1-2 せんとぴゅあⅡ内

木工製品や大雪山に関する書籍が充実している点も大きな特徴。

HIGASHIKAWA MEETS
旭川駅前店



場所は旭川駅前のホテル内。商品を通じて、東川との出会いを果たす場所として人気を呼んでおり、町内の「yoshinori coffee」も併設されています。

DATA
営業時間 7:00～21:00 定休日 なし
☎ 0166-26-5575 @ HKmeets_shop
住所 旭川市宮下通7丁目3112ホテルウイング インターナショナル旭川駅前1F(イオンモール旭川駅前店向かい)

名産品だけでなく、木工など東川の文化紹介も担っている。

旭川についたら、まずは美味しいスペシャリティコーヒーでほっとひととき。



東川の一年

四季を通じて様々なイベントや見どころにあふれている東川町。いつ行けば、どんなものに巡り会えるのかをご紹介します。

- 主なイベント
- ▶ 1月 ● 東川氷まつり
 - ▶ 2月 ● ウィンターアクティビティ最盛期
 - ▶ 3月 ● コート旭川カントリークラブ オープン ● キトウシパークゴルフ場 オープン
 - ▶ 4月 ● 七色の噴水 オープン (～10月) ● 大雪旭岳源水遊歩道オープン (～10月)
 - ▶ 5月 ● ぐらし楽しくフェスティバル ● キトウシの森桜並木開花 ● 遊水公園 一本桜開花 ● 羽衣の滝 遊歩道オープン
 - ▶ 6月 ● 旭岳 山びらき ● 旭岳 山のまつり (ヌプリコロカムイノミ)
 - ▶ 7月 ● 全国高等学校写真選手権大会 (写真甲子園) ● 高校生国際交流写真フェスティバル ● 国際写真フェスティバル
 - ▶ 8月 ● どんとこい祭り ● 羽衣音楽祭 ● 東川神社祭 ● 大雪旭岳 SEA TO SUMMIT
 - ▶ 9月 ● ぐらし楽しくフェスティバル ● 新米キャンペーン ● 旭岳 初冠雪 ● 旭岳 紅葉見頃
 - ▶ 10月 ● 天人峡 紅葉見頃 ● 忠別湖 紅葉見頃
 - ▶ 11月 ● 旭岳クロスカントリーコース オープン
 - ▶ 12月 ● キャンモアスキービレッジ オープン ● 旭岳 スキーシーズンオープン

各イベントの詳細については
東川町ホームページでお確かめください




5月/キトウシの森の桜並木 5月/旭岳の春は5月末



7月/旭岳・裾合平のチングルマ



9月/日本一早い紅葉に彩られる旭岳 7月/作品作りに励む写真甲子園参加者



2月/旭岳で本物のドライパウダーを 1月/厳冬期にだけ見られる自然現象「川霧」 1月/スノーシューを履いて噴気口までお散歩

気温と気候 | 東川町の大まかな気温と、気候の目安です。旭岳の気温は表示の5～10℃ほど下がります。

| | | | | | |
|---------------------------|----------------|-----------------------------|---------------|------------------------------|---------------|
| 1月 | -4.0℃ / -13.3℃ | 5月 | 18.1℃ / 5.9℃ | 9月 | 21.5℃ / 10.8℃ |
| 濡れたタオルが凍って棒のようになる季節です。 | | 緑がいっせいに芽吹きます。山の雪解けも一気に進みます。 | | 山には雪が降り、旭岳では紅葉が見頃を迎えます。 | |
| 2月 | -2.7℃ / -12.8℃ | 6月 | 22.4℃ / 11.4℃ | 10月 | 14.2℃ / 4.0℃ |
| 厳冬期。厳しいながらも美しい冬の風景が広がります。 | | 爽やかな風と乾いた空気に、心地よく包まれます。 | | 田んぼは稲刈りで忙しくなり、市街地でも紅葉が始まります。 | |
| 3月 | 2.1℃ / -7.6℃ | 7月 | 25.9℃ / 15.8℃ | 11月 | 5.8℃ / -1.9℃ |
| 雪解けが始まり、月末にはフキトウが顔を出します。 | | 強い日差しが照りつける短い夏の始まりです。 | | 峠道では冬用タイヤが必須となります。 | |
| 4月 | 10.3℃ / -0.6℃ | 8月 | 26.0℃ / 16.1℃ | 12月 | -1.5℃ / -9.2℃ |
| 春の兆しが現れますが、山では降雪に恵まれることも。 | | ときに猛暑に襲われますが、日が暮れると涼しくなります。 | | 各地のスキー場がオープンして、本格的な冬が始まります。 | |

ウェンズデイ カフェ アンド ベイク
Wednesday Cafe & Bake

古い倉庫をリノベーションしたオールドスタイルのカフェ



カフェラテ(600円)は本格的エスプレッソがベース。カヌレはショコラやいちじくなど、さまざまなバリエーションが揃う(各350円～)。

バリスタがていねいに淹れたラテと「カヌレ」でゆったり

もともとは農協の倉庫だったという店内は、クラシカルで落ち着いた雰囲気。

10種類以上のハンドドリップコーヒー他にボリュームたっぷりのランチプレートや、15:00～17:00限定のフレンチトーストが大人気。また道北ではまだまだ珍しい、米粉を使ったフランスの焼き菓子「カヌレ」も評判を呼んでいます。季節ごとのラテやスムージーが次々に登場するなどメニューに変化があり、何度訪れても飽きることがありません。

DATA

営業時間 11:00～17:00 定休日 木曜日
 ☎ 0166-85-6283
 📍 wednesday.cafeandbake
 🌐 wednesday_cafeandbake

道の駅ひがしかわ「道草館」
 ガソリンスタンド 遊水公園
 ←旭川 → 旭岳
 東川町東8号北1番地(市街地から約5.4km)



リノベーションならではの程よい古さと飾り気のないシンプルさがマッチして、店内は極上のリラックス感で満たされる。



コーヒー豆やスイーツは持ち帰りが可能。さらにオリジナルグラフィックを施したカップなど、おみやげに嬉しいグッズも充実。



オーナーでバリスタの斎藤さん。前職は水曜日がお休み。お店の名前は、水曜日＝自分の好きなことができる日、だったことから。

ヨシノリ コーヒー
yoshinori coffee

ここだけの味と香り
 コーヒー豆の専門店

ドリンクインスペースも併設するスペシャルティーコーヒー専門のビーンズショップです。コーヒー豆の購入はもちろん、店舗では酸味のある華やかな味のコーヒーを楽しむこともできます。東川の水を使って淹れた特別なコーヒーは、店外で大雪山を眺めながらがオススメです。

DATA

営業時間 10:00～18:00
 定休日 水・木曜日
 ☎ 0166-56-0099
 📍 yoshinorcoffee
 🌐 yoshinorcoffee.com
 道の駅ひがしかわ「道草館」
 ←旭川 → 旭岳
 東川町北町12丁目11-1
 (市街地から約3.8km)



雄大な景色と共に味わいたいなら、持ち帰り用のカップで。ホットコーヒー(430円～)、アフォガード(550円～)。



店頭でなら特別なコーヒー豆を、いちばん良い淹れ方で堪能することができる。



周囲は水田。そのなかにちよこんと立つ看板が目印。敷地からは大雪山を一望。



豆やカップなど、コーヒー関連のグッズもたくさん。店内席があるので雨天時も安心。

トペニ コーヒースタンド

Topeni COFFEE STAND

自家焙煎珈琲と共に
 新しい味わいのマフィン

東川郊外に位置する、マフィンとコーヒーのお店です。マフィンには東川町内「平田とうふ店」のおからを使ったおからマフィンで、チョコやブルーベリー、キャラメルナッツなど種類も豊富。香り豊かな自家焙煎珈琲だけでなく、クラフトビールを楽しむこともできます。

DATA

営業時間 11:00～17:00
 定休日 水曜日(5月～9月は無休)
 ☎ 0166-73-9313
 📍 topenicoffeestand59
 🌐 kaedecafe59.wixsite.com/topeni
 ▲キトウの森
 東川町立 東川小学校
 ガソリンスタンド
 ←旭川 → 旭岳
 東川町西5号北11
 (市街地から約1.9km)



香り高いコーヒーによく合うマフィンは、ブルーベリーやチョコのほか、抹茶やイチジクなど種類も豊富。



お店はテイクアウト中心。カウンター横ではオリジナルのクラフトビールも販売。



コーヒー豆はすべて自家焙煎。オリジナルブレンドのほか、ストレートの販売も。



マフィンは常時6～7種類のラインナップ。3つ入りのギフトボックスもあり土産にもオススメ。

おくいずみ
中国茶とおかゆと点心 **奥泉**

水とお米が引き寄せた、新しい土地との出会い



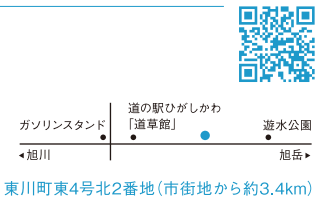
ポットのお茶を少しずつカップに注いでいただく。ていねいに淹れることで、中国茶の豊かな香りや味の奥深さを知ることができる(800円~2,500円)。

本格的な中国茶とともに、
静かさや何もない時間を堪能

香り高い中国茶と優しい味わいのお粥で人気を呼んだ札幌の有名店が東川町に移転。場所を移したのは良質な水と、中国茶やお粥を心から味わえる、ゆったりした時間の流れにひかれたから。一息つける時間を提供したいとして、昼食時を避けているのも人気の理由です。こうした心遣いがいかされた店内は、大人向けのしっとりした時間に満ちています。中国茶のたしなみ方を教わりながら、新しい感動に触れてみてはいかがでしょうか。

DATA

営業時間 7:00[冬期 8:00]~11:00(LO 10:30)
13:00~16:00(LO 15:30)
定休日 火・水曜日
☎ 0166-56-0280 @ okuizumi_s
🌐 okuizumi.tumblr.com



お米のおいしさを生かした中サイズの中華粥と水餃子4つのセット(840円)。食事は中国茶の味を引き立てるよう工夫されている。



窓際の席からは水田の向こうに大雪山を望む。東川らしい広々とした風景を眺めながら、ぜひたくなひとときを過ごしてみてください。



余計な飾り気を廃した品のいい店内。図書館のような静けさが心地よく、ていねいな接客からも穏やかさが醸し出されるよう。

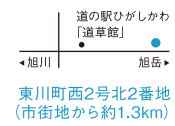
玄米おむすび **ちやみせ**

お米本来の旨さを味わえる
創作おむすびの数々

東川産のお米を使ったおむすびの専門店です。いろいろな味を選ぶことができるだけでなく、口の中でほろっと崩れる程よい握り加減は絶妙。また店内では、おむすびに合う飲み物なども販売中。朝7:30から開店しているとあって、外遊びに向かう人たちにも大人気のお店です。

DATA

営業時間 火・水曜日 7:30~9:00
木~日曜日 7:30~14:00
(無くなり次第終了)
定休日 月曜日、不定休あり
☎ 0166-82-3887
🌐 chamise_higashikawa



くるみ味噌(240円)、揚げ半熟たまご(320円★)、黒米のくろ豆(220円)、こうじチキン(270円★)、紅鮭(270円)。★土日祝限定



どれも味わってみたいものばかり。それでも食べきれずに、再訪を繰り返すことに。



基本的には持ち帰り形式。景色のいいところまで足を延ばしていただくのがオススメ。



開店は早朝だが、その日の分が売り切れると閉店。訪れるなら早めの時間に。

みやざきとうふてん
宮崎豆腐店

素材の持ち味を生かしながら
新しいおいしさも追求

昭和2年の創業以来、昔ながらの製法で手づくりを続けるお豆腐屋さん。大雪山系の伏流水と北海道産大豆を使った味わいは長く東川町民に親しまれています。自慢の木綿豆腐(1丁 430円)は大豆独特の甘みが特徴。冷奴でも料理に使っても、自然な旨味を味わうことができます。

DATA

営業時間 9:00~17:00
定休日 月曜日(祝日は営業)
臨時休業あり
☎ 0166-82-2543
f tofushopmiyazaki
🌐 miyazakitoufuten
miyazakitofu.com



扱っている豆腐は木綿のみ。どっしりした重量感のなかに歯ごたえを備えており、町の味としても親しまれる。



木綿豆腐に北海道産長芋をあわせたがんとどき(130円)。煮物でいただくのが最高。



店を切り盛りする四代目店主。豆乳ソフトクリームなど、新しいアイデアを次々と実現。



豆腐とおからを使った一口サイズのドーナツ(5個 250円)は、柔らかく優しい食感。

オンザテーブル
ON THE TABLE

喫茶だけでなく酒場としても親しまれる、町の定番食堂



いちばん人気はハンバーグと焼き野菜の定食(180g/1,250円、250g/1,500円)。他にナポリタン(950円)やポークジンジャー定食(1,250円)もオススメ。

満足感たっぷりの食事と、
ワイン好きも唸る良質なセレクト

レトロでモダンな雰囲気のなか、おいしい料理やお酒を気兼ねなく。そんな東川らしい時間を楽しむことができるお店の代表格です。昼は何と言っても鉄鍋ナポリタンやハンバーグといった洋食メニューが人気。懐かしみのあるスタイルに、素材の持ち味とシェフの細やかな心遣いがいかされています。週末の夜は食事に加えて、フレンチテイストなおつまみとお酒も提供。とくに自然派ワインの品揃えは抜群。気になったワインを選んで飲むことも可能です。

DATA

営業時間 月～木曜日 11:30～17:00、金・土・日曜日 11:30～23:00
→食堂/11:30～17:00、喫茶/15:00～17:00、
酒場/金～日 17:00～23:00 (Food L.O. 22:00)
定休日 第1・第3 火曜日、水曜日 ☎ 0166-73-6328
f ON THE TABLE @ on_the_table2012

東川町南町1丁目1-6 2F(市街地)



趣のある懐古的なインテリアも好評。入口のガラスには手書き風の文字で「喫茶・食堂・酒場」とお店のコンセプトを示している。



店舗は2階。古い建物の中には針葉樹の香りが漂い、木のぬくもりを大切にしたいと、さまざまなデザインの椅子が置かれている。



ワインの品揃えの豊富さも人気の理由。ひとつひとつに説明が添えられており、希望の銘柄をオーダーすることができる。

ワインカフェ ヴェレゾン

満足度ならおまかせ
気軽にしかけておいしいものを

深い旨味のリゾットやハンバーグのランチが大人気。しかもハンバーグのソースはニンニク醤油、デミグラス、ブルーチーズ、カレー、玉ねぎポン酢の5種類から選ぶことができます。夜はパテや燻製などをアラカルトでいただけるワインバーとしても営業しています。

DATA

営業時間
11:30～14:30
17:00～21:00
定休日
火曜日、第1・3・5 水曜日
☎ 0166-99-0015
f ワインカフェ ヴェレゾン

道の駅ひがしかわ
「道草館」
旭川
旭岳
東川町東町2丁目3-3
(市街地から約0.4km)



注文を受けてから焼き始めるスキレットハンバーグ(1,300円)。ランチタイムはドリンクをサービス。



オーナーがソムリエの資格を持つだけに、ワインのラインナップは実に豊か。



ガラス張りの明るい店内には、気持ちのいい陽光が降り注ぐ。夏はテラス席も開放。



コスバ良すぎ! という声も多い隠れた名店。ワイングラスをかたどったロゴが目印。

ハルキッチン

小さな小さなレストランで
お腹いっぱい幸福感を

ボリューム感抜群のランチメニューで評判のカフェは、チキンレッグをじっくり燻したプレートランチが人気です。そのほか鹿すじ肉のカレーや鹿肉ハンバーグといった北海道らしいメニューも評判(4月～10月限定)。自社で鹿肉処理施設を運営しており、鹿肉の販売もおこなっています。

DATA

営業時間
カフェ/4月～10月の11:30～
15:00(14:00ラストオーダー)
精肉販売/通年
定休日 水・木曜日 不定休あり
☎ 090-6992-0131
f harukitchen.higashikawa

道の駅ひがしかわ
「道草館」
旭川
旭岳
東川町東11号南4番地
(市街地から約7.3km)



仕込みに10日以上をかけるという「がつつりスモークドチキンランチ」。



優しい空気感が漂う木づくりの店内では、雑貨や小売の販売も行われている。



鹿や野鳥、フライフィッシングなど、北海道の自然と親しむ様子が店内のあちこちに。



オーナーはお店をひとりで切り盛りしながら、冬は猟にも出るという行動派。

てんねんこうぼむ しとあ
天然酵母の蒸しパン Sitoa

季節限定など
新しい味わいが続々登場

長時間低温発酵によるムッチリ食感が自慢。天然酵母を使った蒸しパン専門店です。生地本来のおいしさが楽しめるプレーンから、甘酸っぱいベリーベリークリームチーズ、塩気のあるきんぴらマヨネーズまで。店内には20種類以上ものさまざまな蒸しパンがお行儀よく並びます。



プレーン、抹茶まめまめ、ベリーベリークリームチーズなど、種類は驚くほど。

DATA

営業時間
10:00~16:00
(売り切れ次第閉店)
定休日 火・水・木曜日
☎ 0166-82-2383
f sitoa.mushipan
@ sitoa.mushipan



季節によって、新しいメニューがどんどん追加されていく楽しさも。



独自の生地は北海道産小麦と塩、てんさい糖を使い、天然酵母で発酵させたもの。



この地の水のおいしさと、何よりも自然の豊かさにひかれたというオーナー夫妻。

なつ
natsuかふえ

おばあちゃんのおうちのような
気兼ねのないレストランカフェ

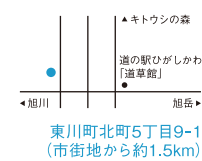
気取ったところが一切なく、まるで田舎のおばあちゃんの家遊びに来たようなくつろぎ感に満ちています。ここは食事のボリュームで人気。評判のメニューはハンバーグの上にゴハンが乗った「皿バーグ(1,200円)」。盛々サイズなので、お腹を空かせて行くことをオススメします。



ハンバーグの上にゴハンをのせるのがnatsuかふえスタイル。写真はトッピングを加えた「チーたま皿バーグ(1,350円)」。

DATA

営業時間
11:30~14:00
(ハンバーグがなくなり次第終了)
定休日
土・日曜日、不定休
☎ 0166-74-8175



温かみのある店内。子どもの絵が飾ってあるなど、席ごとに個性が際立つ。



小さな人形やプレートなど、あちこちに暮らしを楽しむ気持ちはあふれている。



建物と共に看板からも、気取らない居心地の良さが伝わってくるようだ。

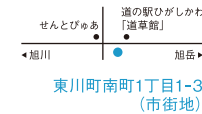
てんげつあん
>月庵

お菓子を通して大雪山の豊かさを

米粉のシフォンケーキなど、東川ならではの恵みをふんだんにいかした洋菓子屋さん。とくに生クリームは絶品と大好評。クッキーなどの焼き菓子なども人気です。

DATA

営業時間 8:30~19:30(日・第四水曜日は18:00)
定休日 第一・第二・第三・第五水曜日
☎ 0166-82-3004 @ tengetsuan
www.tengetsuan.com



ケーキはすべて生地から店内で手作り。ご主人の人柄がいかされた、優しい味わいが人気の秘密。



東川町のお米を使った米粉のシフォンケーキなど、東川の恵みにこだわった美味しさがたくさん。

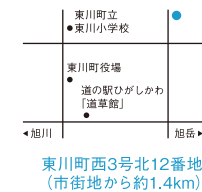
タム ジャム
ジャム&カフェ TamJam

地元食材をいかしたランチが人気

東川町と近隣エリアの食材を活かした、無添加ジャムとカフェのお店です。食事は終日利用可能なので、遅いランチも大丈夫。特にハンバーグやパスタが好評です。

DATA

営業時間 11:00~18:00
定休日 火曜日(4月~11月)、月・火曜日(12月~3月)
☎ 0166-67-2729
@ tamjam_higashikawa



靴を脱いで遊べるキッズスペースが用意されており、小さいお子さん連れでも安心。



東川の名産を使ったランチ。中でも「三千櫻酒造の酒粕クリームスバゲッティセット(1,350円)」は人気。

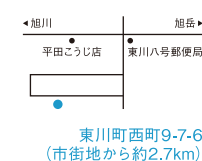
パティスリー ハルクル
PATISSERIE Harukuru

選ぶ楽しさをいつでも

季節の素材をいかした上品なおいしさが自慢のケーキ屋さん。焼き菓子の他、「りんごとネーブル」「苺とフランボワーズ」といった味わい深いジャムも充実しています。

DATA

営業時間 10:00~18:00
定休日 日・月曜日(イベントにより変動あり)
☎ 0166-73-3421
@ harukuru_higashikawa



フルーツを使ったジャムは、味も香りも格別。中にはジャージー牛乳で作ったミルクジャムも。



素材は北海道を中心に、フルーツは全国各地から取り寄せ。夕方になっても売り切れの少ない、豊かな品揃えでも評判。

ワッカヤ ベーグル
Wakkaya Bagel

もちもち食感のベーグル専門店

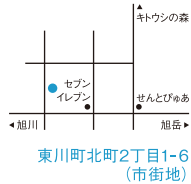
道産小麦を使って独特の食感を演出したベーグルのお店。プレーンの他にくるみやチョコチップ、そしてペッパーチーズなどを合わせた個性的なベーグルが並びます。

DATA

営業時間 10:00~17:00
定休日 月・火曜日
☎ 0166-67-2432 @ wakkaya_bagel



お店はカントリースタイルのスタンド形式。イートインではなく、すべて持ち帰りとなる。



餅(350円)、くるみ(280円)、ティラミス(320円)、キャラメルチョコナッツ(300円)など、味わいはさまざま。

アンド ドーナツ
& DONUT

華やかなドーナツが20種類以上

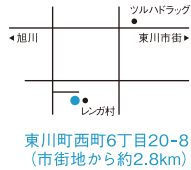
ふわふわの優しい舌触りからザクザクの豪快な食感まで。見た目も食べごたえもさまざまなドーナツの専門店。火・木・土曜日は道草館や東川ミーツ、旭川はれて店でも購入可能です。

DATA

営業時間 10:30~17:00
定休日 月~木曜日(祝日はのぞく)
☎ 0166-64-6624
f anddonut @ and_donut



ドーナツはすべて手作り。トッピングも季節ごとの美味しさを見極めながらひとつずつ仕上げられる。



豆腐や三温糖、国産豆乳といった素材を使いながら、揚げ油はトランス脂肪酸フリー。体に優しいドーナツは210円から。

いちば ベーカリー
18 BAKERY

種類豊富でシアワセ感たっぷり

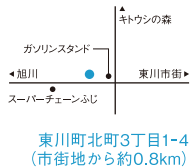
好きなものを選ぶ幸せを楽しんで欲しいとして、連日60~70種類ものパンを焼いています。アレルギーが起りにくい「スベルト小麦粉」を使ったパンも販売中。

DATA

営業時間 7:30(土祝 8:00)~17:00(パンが売り切れ次第閉店) 定休日 水・木・日曜日
☎ 0166-82-3244
@ 18bakery www.18bakery.com



見ているうちに新しいパンがどんどん焼き上がり、コの字型の台に次々と並べられていく。



小麦粉はすべて北海道産。パンの種類に合わせて6種類もの品種を使い分けるなど、素材には徹底したこだわりをみせる。

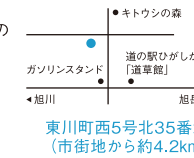
ネイチャーズ ソフト サーブ
natures soft-serve

ソフトクリームの本物の味を追求

オーナーはこれまで数々の国で滑ってきた山岳プロスノーボーダー。その旅のなかで出会ってきたおいしさを、北海道産の牛乳を使いながら再現しました。ソフトクリームは濃厚なミルクと香ばしいほうじ茶の2種類。目玉のホワイトチョコを乗せたかわいい飾り付けも人気です。

DATA

営業時間 11:00~17:00
(4月中旬~10月下旬までの夏期のみ営業)
定休日 水曜日
☎ 0166-56-6595
f natures.softserve @ natures_softserve



ソフトクリームはミルクとほうじ茶(ともに450円)の2種類。ふたつのミックスやアフォガート(650円)も。



陽当りの良いサンルーム風の店内席。他にウッドデッキのテラス席も利用可能。



お店でのイベント時には、普段目にする機会の少ない本格的なテントが張られる。



山岳ガイドでプロスノーボーダーの中川伸也さんご夫妻。おふたりで店に立つことも。

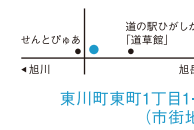
リコ
liko

本格的なカカオ豆を使ったクラフトチョコレートのお店

人気のカフェがクラフトチョコレートのお店としてリニューアル。「ヌプリ」と名付けられたチョコレートの原料は、ていねいに焙煎、殻剥きを行った良質なカカオ豆と、北海道産のてんさい糖のみ。カカオ豆本来の香ばしさとスッキリした甘さは、まさに極上の味わいです。

DATA

営業時間 11:30~16:00
定休日 月・火曜日 不定休
☎ 0166-85-6336 @ liko_higashikawa



自家製ドライフルーツのチョコレート(左上)や、カカオ&グラノーラバー(左下)、熟成ガトーショコラ(右)。



好評のチーズバーガーは、新しくできた東川町のクラフトビールと一緒に。



夏の定番。濃厚ながら後味のよさが際立つ、チョコディップソフトクリーム。



自家製シロップドリンクは自然の風味満点。季節ごとの果物でおいしさが変わるそう。

いざかや
居酒屋 りしり

海の幸の本当のおいしさを知ることができる、東川の名物店



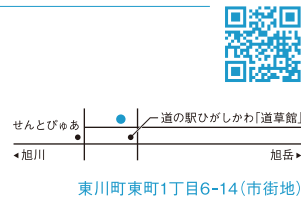
写真は初秋のお刺し身の盛り合わせ。季節に応じた新鮮な魚を、肩肘張ることのない価格で提供する。その姿勢が全国にりしりファンを増やしてきた。

日本海、オホーツク海、太平洋
3つの海から旨い魚が集まる

もともと魚屋さんだったとあって、仕入れ筋に間違いはありません。さまざまなメニューのなかでもイチオシは「季節のお刺し身の盛り合わせ(2人前 3,800円目安)」。旬のお魚をおまかせで8~9種類も盛ったお皿は、海の幸の旨味をしみじみと堪能できる驚きのクオリティです。もちろん煮物も焼き物も、何を食べても感動の声が出るものばかり。わざわざ東京から飛行機で来る価値があると言われる居酒屋さんは、東川町民の自慢話になるほどです。

DATA

営業時間 17:00~23:00(しばらくの間)
定休日 日曜日、不定休あり ☎ 0166-82-4088
f 居酒屋りしり @ rishiri_higashikawa
www.izakaya-rishiri.com



包丁を握るのは若旦那の中竹英仁さん。お父さんの代からの居酒屋を今に引き継いでいます。煮物などは奥のお母さんが担当。



スッキリとまとめられた建物は、町内の「北の住まい設計社」によるもの。風通しのいい上品さも、この店の魅力のひとつ。



カウンター前のケースには、3つの海から集まってきた最高の素材が並びます。それらを肴に、東川の地酒をいただくという贅沢も。

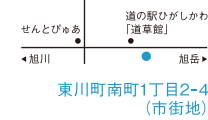
ひがしかわらくさ ささいち
東川楽座 笹一

昼も夜も気軽に利用できる
町内人気のお食事どころ

地元産の蕎麦粉を、東川町の自慢でもある美味しい地下水でいねいに打ち上げました。もともとお寿司屋さんだったこともあって、海産物の新鮮さに間違いはありません。それだけに道産の海の幸をサクサクに揚げた天ぷらそばの美味しさは格別。各種定食類も充実しています。

DATA

営業時間 11:00~14:00
17:00~21:00
定休日 不定休
☎ 0166-82-2747
f 東川楽座 笹一
www.sasasan.com



近年は蕎麦の美味しさで人気を集めている。写真はお好みのミニ天丼と組み合わせた手打ちそばセット。(茶碗蒸し付 1,500円)



蕎麦はすべて手打ち。季節や天候に合わせて微妙に調整しながら打ち進められる。



店内はテーブル席中心。蕎麦のほか、メニューにはうどんや各種定食などもならぶ。



北海道ならではの鮮魚料理を引き立てるよう、日本酒も充実。もちろんシメはお蕎麦で。

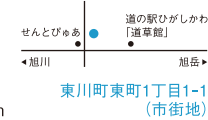
さぬき ちゆき
讃岐うどん 千幸

コシの強さをのどで知る
本格的な手打ちうどん

北海道には珍しい、手打ちうどんのお店です。のどごしのしっかりした麺を引き立てるつゆは、煮干しと昆布の旨味が効いた自家製濃口かえし醤油仕立て。かけや釜揚げ、ぶっかけといった讃岐うどん本来の味を生かしたメニューも幅広く、うどん好きにはたまりません。

DATA

営業時間 11:00~14:30
(麺がなくなり次第終了)
定休日 日・月曜日、不定休
(遠方からお越しの方はご連絡ください)
☎ 0166-56-3060
@ sanukiudon_chiyuki
sanukiudonchiyuki.com



濃いだし汁が小麦の甘さを引き立てる。ボリューム満点のジャ〜〜ンポりと天ぶっかけうどんは1,400円。



うどんは手打ちと機械とを融合させながら、天候や小麦の特性に合わせて打っている。



だし汁をしっかり含んだ厚揚げがのる「厚揚げぶっかけうどん」は食べごたえ抜群。



根強い人気を誇るとり天うどん+豚丼S(1,150円)。この豚丼目当てという人も多い。

雰囲気

やきにく ほんほり
焼肉れすとらん 雪洞

美味しいお肉を満足感と共に

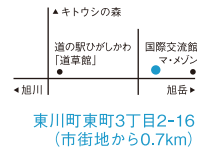
ゆったり広い店内にプライバシー感あふれるテーブル席を設置した焼肉レストラン。質の高い家具を使った落ち着いた空気感の中、ゆっくり食事を楽しむことができます。



木の色調をいかした店内はシックで落ち着いたムード。家具類は質の良さと評判の旭川家具を使用。

DATA

営業時間 17:00~21:00
定休日 水曜日(祝日の場合は変更あり)。他に不定休
☎ 0166-76-7288 @ bonbori_yaki29
🌐 tomos.site/bonbori/



人気はほんほり上カルビ(1,200円)、中落ちカルビ(700円)などの国産牛カルビメニュー。他にクッパ(726円)なども。

あげふく
揚福

とうふの新しい美味しさを発信

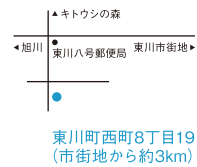
平田とうふ店の豆腐を使って、すり身揚げやドーナツ、チーズタルトなどを作るテイクアウト専門店のお店です。豆腐の深い味わいに、きっと驚かされることでしょう。



商品はすべてテイクアウト。すり身揚げのほか、ふわっと柔らかいとうふ生ドーナツ(8個入り500円)も好評。

DATA

営業時間 9:00~17:00
定休日 月曜日
☎ 0166-64-6865
🌐 agefuku.h



町内・平田とうふ店の豆腐を使った、スケソウダラのすり身揚げ。人参やごぼうを混ぜ込んで優しい味に仕上げた。5個入り500円。

いざかや たいしょう
居酒屋 大将

庶民的な価格で愛される地元店

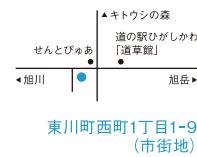
気軽に飲めて、賑やかに食事ができる。居酒屋さんと焼肉屋さんのいいところを併せ持つお店は、建物もレトロ。実は東川でいちばん歴史のある飲食店です。



テーブルの他に上がり席も。気さくなママさんの切り盛りで、気がねなく楽しむことができる。

DATA

営業時間 17:00~24:00
定休日 月曜日
☎ 0166-82-2217



カルビ(1,000円)、牛サガリ(700円)、ラム(600円)など価格帯も庶民的。他にザンギやお刺身といった居酒屋メニューも。

ヒガシカワ スタイル カフェ セン

higashikawa style cafe Zen

東川や近郊の食材にこだわったカフェ



東川ミーツZen店は、食に特化したアンテナショップ。食後のデザートやお土産が充実。

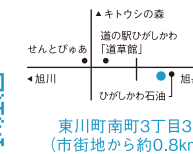


地元の食材を味わえる「東川ごはんプレート(900円)」。もちろんお米は東川米。

東川産のお米と、町内や近郊の食材を使ったランチが人気。2階にはコワーキングスペースがあり、カフェのドリンクを飲みながらのんびりお仕事もできます。

DATA

営業時間 10:30~16:30
定休日 火曜日
☎ 0166-74-8820
🌐 cafe_zen_higashikawa



ひらた てん

平田とうふ店

昭和21年創業。こだわりのとうふ店



つるんとした爽やかな舌触りの寄せとうふ(430円)の他、生湯葉(840円)や豆乳も好評。

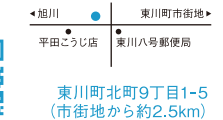


東川産の大豆と東川の地下水で作られた手作り豆腐。大豆の旨味と甘みがしっかり伝わる。480円

心を込めてつくる「一丁懸命」を社訓に、のどごしのいいもめん豆腐に力を注いでいます。寄せ豆腐や生湯葉なども、大豆の香りが立ち上る抜群の味わいです。

DATA

営業時間 6:00~売り切れまで
定休日 1月1日、2日
☎ 0166-74-3877
🌐 hiratatoufuten
🌐 hirata-tofu.com



ひらた てん

平田こうじ店

創業97年という老舗の味噌屋さん



こうじはすべて東川米を使用。道産大豆を使い、じっくり時間をかけて仕込まれる。

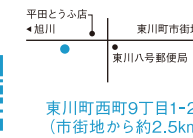


お米と大豆、塩だけを使った、自慢の「仙年みそ」のほか、塩こうじやたまり汁も。

創業は大正13年。北海道産大豆を原料に添加物を一切加えない「仙年みそ」の他、東川米をつかった麴なども。和食の旨さの源に触れることができるお店です。

DATA

営業時間 8:00~18:30
定休日 1月1日~3日、不定休
☎ 0166-82-3301
🌐 hiratakoujiten
🌐 hiratakoujiten.com



カフェ&ハーブ フルボカー

ハーブソルトとハーブティーの専門店



オリジナルブレンドのハーブソルトやハーブティー、ハーブ雑貨、各種ギフトなども販売。



ハーブインストラクターの資格を持つ店主がブレンドしたハーブティーは500円から。

店名はチェコのお城が由来というヨーロッパンなお店。ハーブティー等ドリンク類が充実しており、テイクアウトも可能です。ランチ、デザートあり。

DATA

営業時間 11:00~17:00
定休日 火・水曜日
☎ 0166-56-7350
🌐 cafe.herbs.hluboka
🌐 www.cafe-hluboka.com



ヤマチューン
YAMAtune

北海道の大自然のなかで
機能的なくつ下をデザイン

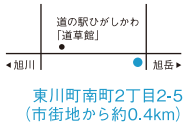
東川町を基点にする、くつ下の専門店です。北国の生活にマッチする温かいウールソックスの他、スキーやスノーボードに適したウィンタースポーツ用、そしてトレイルランニングなどの走ることに特化した製品など。大雪山の麓で快適なくつ下をつくり続けています。



くつ下だけでこれだけの広さを必要とする、製品バリエーションの多さは驚き。ここなら必ず好みの一足が見つかる。

DATA

営業時間 10:00~18:30
定休日 木曜日
(祭日の場合は営業)
☎ 0166-74-6388
🌐 yamatune.jp
📍 yamatune.jp
🌐 www.yamatune.com



東川町南町2丁目2-5
(市街地から約0.4km)



2023年に店舗を新築。木の質感をいかした東川らしい店舗へとうまれかわった。



日常的なアパレルやラン用のアイテムを中心に、パタゴニア製品の取り扱いもスタート。



別棟には自家焙煎で知られるBLOOMが、お弁当とコーヒーのお店としてオープン。

モンベル たいせつ 大雪山ひがしかわ店

道の駅ひがしかわに隣接する
有名アウトドアメーカーの直営店

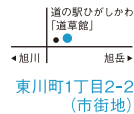
大雪山や忠別湖といったアウトドアフィールドに恵まれた東川らしく、登山用品のほかにも自転車やカヤック、写真撮影の装備、そして子ども用のアウトドアグッズまでラインナップ。外遊びに必要なギアとウェアを幅広くそろえた、総合アウトドアショップです。



店舗は道の駅ひがしかわ「道草館」の駐車場に隣接しており、大雪山登山の際にも頼りになる。

DATA

営業時間 9:00~19:00
定休日 年中無休
☎ 0166-82-6120
🌐 www.montbell.jp



東川町1丁目2-2
(市街地)



広い店内にはキャンプや登山に役立つ小物はもちろん、ガス缶などの消耗品も。



2階には多目的サロンを設置。写真展などを開催して文化交流に役立っている。



夏でも冷え込む旭岳の麓であって、店頭には四季を通じて防寒具が並ぶ。

レス ひがしかわ
Less Higashikawa

暮らしに寄り添う、
質の高い製品を国内外から

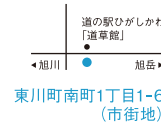
大人の気品を引き立てる衣類洋服や身の回りの小物など、毎日の生活に寄り添うものに満足感を。そんな思いで品物を揃えたセレクトショップです。気の利いた雑貨や家具のほか、入手が難しい書籍なども。楽しみと心地よさを忘れない、豊かな暮らしのヒントに溢れています。



開放的な高い天井を持った店舗は、古い消防署を改装したものの。歴史を生かした店内に、気品に溢れた品物が並べられる。

DATA

営業時間 12:00~18:00
定休日 火・水曜日、不定休
☎ 0166-73-6325
🌐 LessHigashikawa
📍 less_higashikawa
🌐 less-style.net



東川町南町1丁目1-6
(市街地)



革の小物や衣類など、常に良質のものが並ぶとあってプレゼント選びにも最適。



並ぶのは美しいデザインを持ちながら、生地や仕立てまで見極められた服ばかり。



身につけているだけで心が豊かになる。そうした品物がジャンルを超えて揃えられる。

トランジット ひがしかわ
Transit 東川

キャンプと登山のアウトドア用品店



夏は大雪山縦走とキャンプ、冬はバックカントリーを見据えた品揃え。

建物は築90年以上の元呉服屋さん。店内ではオリジナルの旭岳キーホルダーも販売。

店主は現役のアウトドアライター。取材で得てきた知識をお客さんにお伝えしたいとしてショップをオープン。その豊富な知識を求めて、多くのお客さんが集まります。

DATA

営業時間 7:00~19:00(平日は9:00~15:00 クローズ)
定休日 火・水・木曜日(祝日は営業) ☎ 0166-85-7559
🌐 transithigashikawa 📍 transithigashikawa
東川町南町2丁目2-1(市街地から約0.3km)



パバンティ
pavan-ti

町の生活に密着したお直しと雑貨



店内には旅にまつわる小物や衣類、フェアトレードの紅茶なども。

ていねいな手仕事で古くなったものに再び輝きを与える。小物類にも暖かみがあふれる。

古くなった洋服のお直しや、傷んだ布製品の修理を受け付ける洋裁店。古いものを大事にするお店らしく、店内ではエスニックな民芸雑貨なども取り扱っています。

DATA

営業時間 10:00~18:00 定休日 月・火曜日、夏期・冬期休業あり
☎ 0166-99-0073 🌐 pavantiti2008
📍 pavantiti_higashikawa 🌐 www.pavan-ti.com
東川町南町1丁目3-2(市街地)

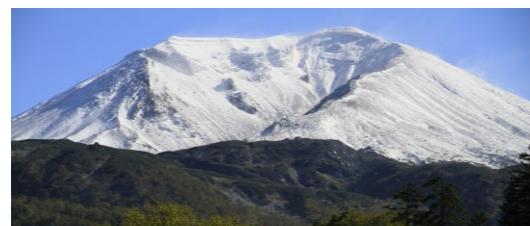


東川の宿

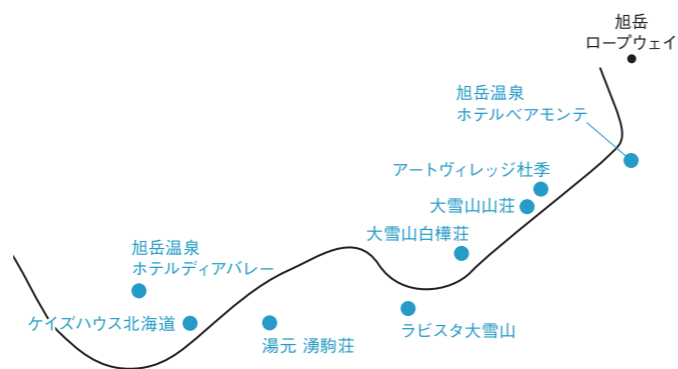
Accommodation in Higashikawa

すべてOK

旭岳温泉



東川町内にはふたつの良質な温泉があります。ひとつは旭岳を仰ぎ見る、旭岳温泉。お風呂自慢の8つの宿で、豊かな自然と四季の移り変わりをお楽しみください。



旭岳温泉 ホテルベアモンテ

ロープウェイまで徒歩3分の山岳リゾートホテル。ゆとりの客室や、道産肉のグリルと季節の山麓ビュッフェが人気。

DATA

☎ 0166-97-2325
🌐 www.bearmonte.jp



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



アートヴィレッジ杜季

一日ひと組限定の宿。旭岳を真正面に望む好眺望と川沿いの源泉かけ流し露天風呂、こだわりの料理が自慢。

DATA

☎ 0166-97-2222
🌐 www.asahidake-toki.jp



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



大雪山山荘

「旭岳の母」と慕われる女将が切り盛りする山の宿。家庭的な夕食を求めて、多くのリピーターが訪れます。

DATA

☎ 0166-97-2326
f 大雪山山荘



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



大雪山白樺荘

スキーヤー、スノーボーダーに人気の宿。源泉かけ流しの露天風呂を備え、ユースホステルとしても利用可能。

DATA

☎ 0166-97-2246
f Daisetsuzan-Shirakabasou
🌐 shirakabasou.com



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



ラビスタ大雪山

客室はヨーロッパの山岳ホテルを思わせる落ち着いた感のある内装。檜や露天など、さまざまなお風呂を備えます。

DATA

☎ 0166-97-2323
🌐 www.hotespa.net/hotels/daisetsuzan/



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



湯元 湧駒荘

日本の秘湯を守る会会員宿。趣のある大浴場は日帰りでも楽しむことができます。宿泊者なら専用の大浴場も。

DATA

☎ 0166-97-2101
f yukomanso
📷 yukomanso
🌐 www.yukoman.jp
東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



ケイズハウス北海道

リーズナブルな料金で快適な宿泊を叶える旅人宿。ドミトリーの他、長期滞在向けのキッチン付き和洋室も。

DATA

☎ 0166-97-2555
f hokkaido.kshouse.9
📷 kshousehokkaido
🌐 kshouse.jp/hokkaido-j
東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)



旭岳温泉 ホテルディアバレー

木を多用した内装が醸し出す温かさにスタッフの気遣いが加わって、小さなホテル独特のリラックス感を演出。

DATA

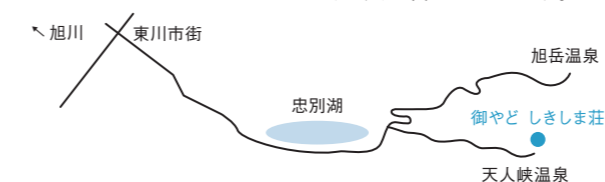
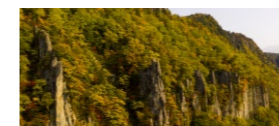
☎ 0166-97-2334
🌐 www.deervalley.jp



東川町旭岳温泉
(市街地から約30km)

天人峡温泉

東川町内のもうひとつの温泉が天人峡。切り立った岩壁を流れ落ちる「羽衣の滝」や鮮やかな紅葉など、四季折々の景観で多くの人に喜ばれています。



御やど しきしま荘

黄金色の名湯・天人峡温泉を贅沢に使った大浴場が好評。創作懐石は多くのリピーターからも好評です。

DATA

☎ 0166-97-2141
📷 shikishimasou2141
🌐 www.sikisimasou.jp



東川町天人峡温泉
(市街地から約27km)



東川市街地

カフェやクラフト工房と同じように、宿泊施設も個性的。コンセプトが明快なので、求めるサービスを探しやすいのも大きな特徴です。



Villa ニセウコロコロ



周囲は田園、遠くには旭岳。北海道らしい広々とした敷地に、一棟貸しの施設が並びます。プライベートな空間を大切にしながら、東川での滞在を楽しむことができます。

DATA

☎ 0166-82-4747
f nisewcorocoro
🌐 nisew-corocoro.com

東川町東3号北12番地(市街地から約3.7km)



キトウシの森 ケビン



キトウシ山を中心とした自然公園内には、一棟貸しのケビンが建ち並びます。各ケビンは定員6~8名。東川町の株主制度に加入すれば、割引価格で利用することもできます。

DATA

☎ 0166-82-2632
f kitoushipark
🌐 www.kazokuryokoumura.jp

東川町西5号北44番地(市街地から約4.2km)



クレインハウス



古民家をリノベーション。穏やかな田園に囲まれた一棟貸し切りの宿です。備え付けのグランドピアノを好きな時間に弾くなど、ゆったりした時間を過ごしていただけます。

DATA

🌐 www.airbnb.jp/rooms/36903070

東川町西7号北18番地(市街地から約3.4km)



condominium andon



メゾネットタイプの部屋は、東川の家具工房3社がそれぞれに思いを込めて独自の雰囲気仕上げました。旅の途中にある自分の家。そんな滞在中を楽しむことができます。

DATA

☎ 090-9510-4813
📍 andon_higashikawa
🌐 tomos.site/andon/

東川町東町3丁目2-14(市街地から約0.7km)



The Peak Villa Suite Hokkaido



家電や調理器具まで完備したコンドミニアムタイプの施設です。蔵書4,000冊の図書館ルームは長期滞在中に最適。コンビニまで徒歩1分の便利さも好評です。

DATA

☎ 070-8811-8376
f The Peak Villa Suite Hokkaido
🌐 peakvs.jp

東川町北町1丁目2-9(市街地から約0.5km)



旅人宿 ゆう



築50年以上の農家を改装したB&B。旅と自然を愛するオーナーが、さまざまな旅人を優しく迎え入れる東川の名物宿です。特に自転車、バイクのライダーには人気です。

DATA

☎ 0166-82-3910
f tabibitoyadoyuu
🌐 tabibitoyado-you.com

東川町東7号北32番地(市街地から約8.0km)



P-DASH GARDEN



東川町の郊外に位置するゲストハウスです。少人数の旅行はもちろん、ビジネスでも気軽に利用できるシングルルームを備えています。また団体利用にも対応しています。

DATA

☎ 0166-85-6753
f P-DASH GARDEN GUEST HOUSE
🌐 hotel.travel.rakuten.co.jp/hinfo/84996/

東川町西11号北37番地(市街地から約7.4km)



MUSH ROOMS



2世帯風施設は最大10人×2組が宿泊可能。オーナーは元プロスノーボーダーとあって、冬には宿泊者と一緒に旭岳に出かけることも。夏はSUPのレンタルも実施。

DATA

☎ 0166-76-9472
f mushrooms8.3.5 @ mushrooms8.3.5
🌐 www.mushrooms-higashikawa.com

東川町西町8丁目3-5(市街地から約2.5km)



mizuki natural villa



一日一組限定のプライベートヴィラは、これからの人生や暮らしについてゆっくり考える時間を過ごして欲しい。ホストのそんな想いが詰まった宿です。

DATA

☎ 0166-73-6388
f mizuki @ mizuki.natural.villa
🌐 mizuki-natural.com

東川町新築北1-5-9

